

平成29年8月9日

各 位

上場会社名 株式会社アルペン

代表者 代表取締役社長 水野 敦之

(コード番号 3028)

問合せ先責任者 取締役管理本部長 水巻 泰彦

(TEL 052-559-0125)

平成29年6月期の業績予想と実績との差異および特別損失の計上に関するお知らせ

平成28年8月8日に公表しました平成29年6月期連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、平成29年6月期におきまして、特別損失を計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成29年6月期連結業績予想数値と実績の差異(平成28年7月1日~平成29年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当 期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	232, 333	4, 359	5, 127	1, 839	45. 42
実績(B)	220, 039	4, 134	6, 207	2, 741	67.72
増減額(B-A)	△12, 293	△224	1, 080	902	
増減率 (%)	△5. 3	△5. 1	21. 1	49. 1	
(ご参考)前期実績	223, 643	3, 183	3, 497	△1,882	△46. 50
(平成28年6月期)	220, 040	0, 100	0, 401	△1,002	△40. 50

2. 業績予想と実績との差異の理由

平成29年6月期におきましては、秋から冬にかけてゴルフクラブの販売が極めて低調に推移したことや、雪不足によるスキー・スノーボード用品の立ち上がりの遅れなどにより、売上高は前回予想を下回ることとなりました。営業利益につきましては、売上高減少のなか、不採算店舗の閉店や広告宣伝費等の効率化などコストコントロールの取組みを強化いたしましたが、前回予想を下回ることとなりました。経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、デリバティブ評価益を営業外収益に計上したことなどにより、前回予想を上回る結果となりました。

3. 特別損失の計上について

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、収益性の低下している店舗および退店の決定した店舗の固定資産等について減損損失1,991百万円を計上いたしました。

以上